

# (株)静岡銀行 しずぎん本部タワー



所在地：静岡県静岡市清水区草薙北2番1号  
 建築面積：約2,300㎡  
 延床面積：約36,000㎡  
 構造・規模：鉄骨造、地上20階建  
 施主：株静岡銀行  
 設計：株日建設計  
 監理：株三菱地所設計  
 施工：建築/清水建設(株)、木内建設(株)JV  
 竣工：平成26年10月(全工事は平成28年3月を予定)

S304

静岡県内外に174の拠点を持つ静岡銀行が、創立70周年を契機に本部タワーを新設。オフィスに先進的なLEDアンビエント照明を採用し、快適性と作業性に優れた光環境の創出と、高い省エネ効果を実現しています。

## ワークスタイル改革をコンセプトにした静岡銀行の新しい拠点

静岡県を地盤とする総合金融機関、静岡銀行の新拠点「しずぎん本部タワー」は、地上20階建て、高さ103.6m。東海道新幹線の車窓からも目にとまるJR草薙駅の新しいランドマークです。免震構造と数々の省エネ技術を採用、新しいワークスタイルの確立、チームワークとコミュニケーションの活性化、業務継続体制の強化、地域との共生を基本コンセプトとしています。

## タスク&アンビエント照明と時間帯ごとの色温度変化が先進的な光環境を創出

「省エネルギー・省メンテナンスを前提に持続可能な照明環境をつくる」という照明コンセプトのもと、LED照明と照明制御システムを組み合わせた照明設備となっています。

8階から18階の基準階では、フリーアドレスのオフィスに最適なタスク&アンビエント照明を採用。座席単位で照度調整が可能なデスクライトと空間全体を照らすアンビエント照明を組み合わせることで、開放感のある明るいオフィス空間と、個々に適した快適なオフィス空間を同時に創出しています。さらに、あかりセンサーで過剰な明るさを自動制御することで省エネ性と快適性をより一層高めています。

天井面からの距離約60cmに設置された特注のLED吊下式アンビエント照明器具(運用時の平均消費電力42W)は上下配光で、上向きの光は5°ピッチでテストを重ねた綿密な配光設計により、折り上げ天井を均一に照らし、下向きの光と合わせて水平面の明るさを維持しています(400ルクス)。

すべてのデスクからアクセスしやすいフロア中央部の簡易打ち合わせスペースでは、3000Kと5000KのLEDベースライトAQシリーズ(消費電力52W)を用いた間接照明と、4000KのLED一体形ダウンライト(消費電力19.1W)をそれぞれ調光することで時間に応じて空間の色温度を3000K~5000Kに調色し、1日のリズムに最適な光環境を演出しています。また、同時にこの間接照明はフロア全体の明るさ感を高める役割も有し、オフィスに最適な光環境を演出しています。



簡易打ち合わせスペースは、1日の時間帯に応じた最適な色温度を自動調色。写真は4000K時



色温度が自動的に切り替わった簡易打ち合わせスペース。5000K時



色温度が自動的に切り替わった簡易打ち合わせスペース。3000K時



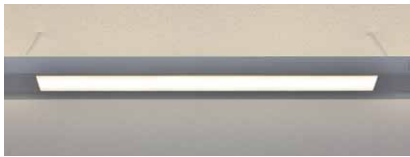
直管形LEDベースライトを使用した光天井により、おもてなしの空間を演出した2階エントランスホール



洗面所内はLED間接照明、トイレ内はLEDダウンライト(人感センサーとの連動でON/OFF制御)



基準階のオフィスに採用した上下配光のLED吊下式アンビエント照明



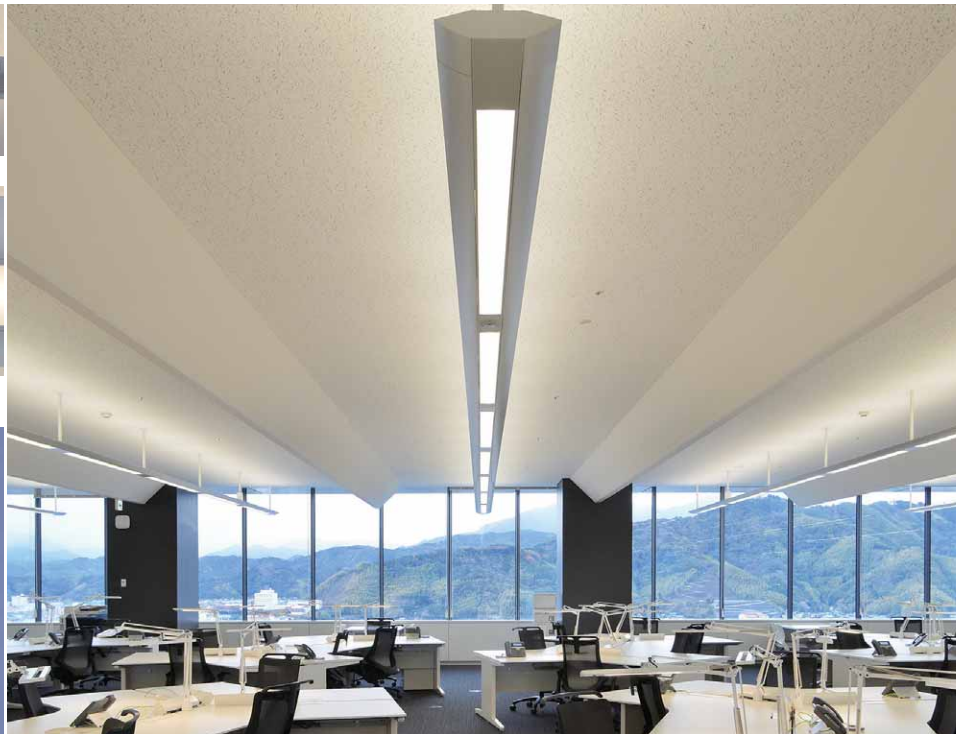
特注のLED吊下式アンビエント照明器具



あかりセンサーは、LED吊下式アンビエント照明の連結部に設置



アンビエント照明により室内空間を満たす光は外観の美しさも演出



上向きの配光が天井面を照らすLED吊下式アンビエント照明

主な器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	備考	
事務室	LED吊下式 アンビエント照明	特注	1050台	LED 消費電力:平均42W (運用時)	
8~18階 (基準階)	簡易打ち合わせ スペース(間接照明用)	LEDベースライト AQシリーズ直付形	462台	LED 消費電力:59W	
		LET-07042-LD9+LEM-07042N-01	462台		
	簡易打ち合わせ スペース	LED一体形ダウンライト 2000シリーズ	ECDD-21017-84010 (4000K)	965台	LED 消費電力:19.1W
2階	エントランスホール (光天井用)	直管形LEDベースライト 笠なし器具	LET-41007-LDJ	348台	LED 消費電力:26W
1階	中央監視室	照明制御システム	MESL-SelfieIII	1式	